

令和3年3月期 決算短信(非連結) 補足資料

株式会社ヒップ 2021年5月12日



2021年3月期決算概要

- ○新型コロナウイルス感染症の影響により、稼働人員や稼働時間が前期を下回ったことで、 売上高は7.9%の減収。
- ○Web会議ツールの活用により交通費や会議費等が減少したほか、経費の見直しを行うなど、販売管理費の抑制に努めたが、売上高減少の影響が大きく、営業利益は53.9%の減益。
- ○経常利益及び当期純利益は、雇用調整助成金を受給し営業外収益に計上したため約4%の減益。

	2020年3月期 (実績)		2021年3月期 (実績)		前期比	
	金額(百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	5,437	100.0	5,006	100.0	△431	△7.9
営業利益	560	10.3	258	5.2	△302	△53.9
経常利益	558	10.3	532	10.6	△25	△4.5
当期純利益	379	7.0	364	7.3	△15	△4.1



主要指標対前年度比較

- ●稼働率・・新型コロナウイルス感染症への予防対策が実施されるなかで、営業活動に一定の制限をうけたことや、顧客の受け入れ態勢の遅れなどもあり前期を下回った。
- ●技術料金・・スキルレベルに応じた契約交渉の進捗により、前期比49円増。
- ●稼働時間・・顧客企業からの在宅勤務や時差出勤、残業の抑制などの要請により減少。
- ●技術者数・・Webを活用した採用活動や10月新卒採用を実施し、前期比11人増。

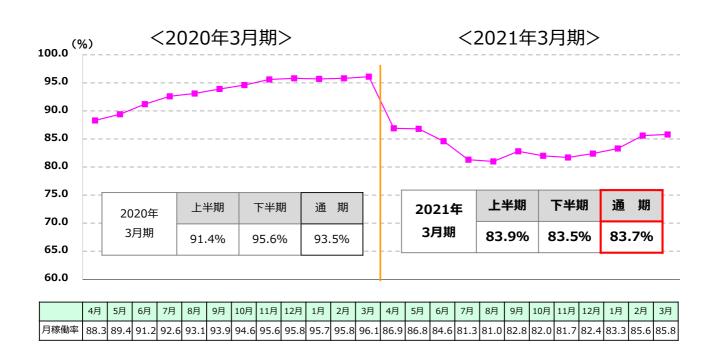
	2020年3月期	2021年3月期	前期比
稼 働 率	93.5%	83.7%	△9.8 p
技術 料金	3,895円/H	3,944円/H	+49円/H
稼 働 時 間	8.78H/人・日	8.66H/人·日	△0.12H/人·日
期末技術者数	740人	751人	+11人

※技術料金(1時間当たりの技術料金)=アウトソーシング事業売上高/総稼働時間

3

Hybrid Innovation Project

稼働率推移



※稼働率(%)=稼働技術者数/技術社員総数×100



2022年3月期 通期業績予想

新型コロナウイルスのワクチンの普及や政府の経済対策等により、景気は緩やかな回復が見込まれますが、感染が再拡大するなど、引き続き先行きは不透明な状況。

新規顧客の拡大をはじめとする営業強化を推進し、受注量の増大と稼働率の向上を図るとともに、優秀な技術者の確保を進め、業績向上に努める。

	2021年3月期 (実績)		2022年3月期 通期予想		
	金額	構成比	金額(百万円)	構成比 (%)	前期比増減率 (%)
売 上 高	5,006	100.0	5,203	100.0	+3.9
営業利益	258	5.2	355	6.8	+37.6
経常利益	532	10.6	425	8.2	△20.1
当期純利益	364	7.3	288	5.6	△20.7

※上記の業績予想は、新型コロナウイルス感染状況による影響が不透明ながら、現時点で得られた情報に基づいて算定しておりますので、予想に内在する不確定要因や、今後の事業運営における状況の変化等により、実際の業績は上記に記載した予想数値と異なる場合がありますことをご了解ください。

5

Hybrid Innovation Project

業績予想の前提条件

- ●稼働率・・先行きの不透明さを慎重に考慮しつつも、システム系を中心とした 技術者要請の増加も見られ、稼働率は徐々に改善していく見通し。
- ●技術料金・・技術者のレベルアップや契約交渉を継続的に推進。
- ●稼働時間・・前期後半での増加傾向を加味し、前期比微増を予想。
- ●技術者数・・Webと対面式を組合せ、稼働状況を注視しながら採用を継続。



☆ 本資料について

本資料は、当社の企業説明に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2021年5月12日現在のデータ等に基づいて作成されております。本資料に記載された意見や予測等は資料作成時点の当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し、または、約束するものではなく、今後、予告なしに変更されることがありますので予めご了承ください。

HIP

本資料に関するお問い合わせ先

総務部 IR担当 〒220-0003 横浜市西区楠町8-8 TEL 045-328-1000 FAX 045-321-9111

E-mail ir@hip-pro.co.jp URL https://www.hip-pro.co.jp